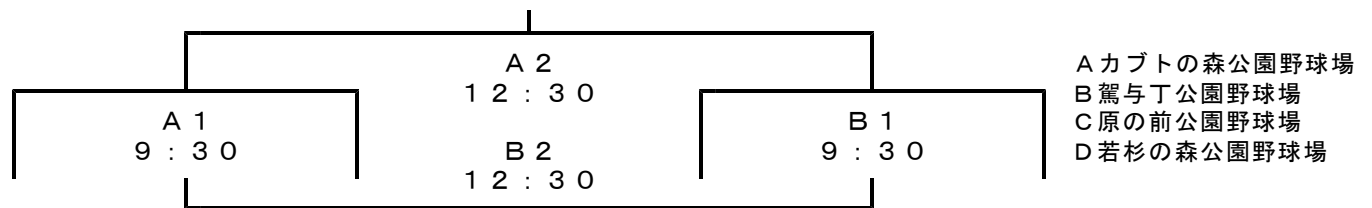


軟式野球大会要項

- 1 大会名 第46回 筑前地区中学校軟式野球大会
- 2 期 日 平成29年 7月21日(金) 22日(土) 雨天予備日・・・23日(日)
集合 8時15分 開会式 8時30分 カブトの森公園野球場〔登録選手は全員参加〕
- 3 会 場 A：カブトの森公園野球場（篠栗町若杉191）
B：駕与丁公園野球場（粕屋町駕与丁3-2-1）
C：原の前公園野球場（宇美町障子岳2-20-1）
D：若杉の森公園野球場（須恵町植木1-20）
- 4 参加制限 各区より選出された代表チーム 筑紫区（5）糟屋区（3）宗像区（3）糸島区（2）
- 5 競技方法 トーナメント方式とする。（上位3校は福岡県大会の参加資格を得る）
- 6 競技規則
 - (1)規 則 全日本軟式野球規則と本大会特別規則（投手は一日2試合登板可能）に準じる。
 - (2)使用球 公認球のB号球（※ 試合球は4球ずつ出場校で持ち寄る。）
 - (3)チーム編成 登録選手20名（開会式後の登録変更は認めない）*記録員を1名ベンチに入ること認める。
 - (4)引率・監督 出場校の校長・教員とする。コーチについては、出場校の教育職員とする。
但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、筑前地区中体連に登録し承認を受けたものとする。
- 7 申し合わせ事項
 - (1)用 具 全日本軟式野球連盟（JSBB）公認のもの。キャッチャー（投球練習時の控え捕手を含む）はヘルメット、レガース、プロテクターを着用すること。バットリング、リストバンドは禁止する。
 - (2)試合回数 7回戦とする。5回以降7点差のある場合はコールドゲームとする。
雨天等の場合5回以前はノーゲームとする。
 - (3)延 長 延長戦は9回までとし、以後10回～12回までを判定戦として、前回最終打者を1塁、その前の打者を2塁、前々打者を3塁におき、ノーアウト満塁で継続打順で攻撃を開始する。後攻側も同じ条件で攻撃を行いその回の得点の多いほうを勝者とする。なお、同点の場合は、次回に継続打順で同じ方法によって行う。12回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名による抽選によって決定する。
 - (4)ベンチ ベンチ入りは監督、コーチ（外部指導者含む）の3名、登録選手20名とする。および記録員生徒1名までとする。
ベンチは組み合わせの若番号を1塁側とする。
 - (5)会 場 大会中の会場は、整備、運営に支障をきたす早朝練習は禁止する。選手は30分前に会場に到着し、監督は本部に通告する。各会場の規則（スパイク着用等）に従って行動し、ゴミは必ず持ち帰ること。
 - (6)練 習 フィールディングは、試合開始前に後攻側から行い、各チーム7分間とする。但し、大会運営上支障をきたす場合においては、その限りでない。監督及びノッカーはユニフォームを着用すること。
又、試合前のフリー打撃は禁止する。
 - (7)抗 議 質問については、監督のみ許可する。
 - (8)試 合 中学生らしからぬ行為をした場合は、退場を命じることもある。ポークについては審判の判断にゆだねる。また、個人攻撃をするようなヤジは絶対に慎み、選手はすべてに中学生らしい態度やプレーに心がけること。
 - (9)ベースコーチ 登録選手に限る。（ヘルメットを着用する。）
 - (10)服 装 登録選手20名及び監督は同一ユニフォーム（スパイクも）で選手は背番号（1～20・監督は30）とする。
※記録員については同一ユニフォームか制服の着用とする
 - (11)その他 開会式前（2日目はシートノック時）にマナーチェックを行う。（各区専門部長・糟屋区専門部で行う）
会場を移動する場合は、会場到着45分後に試合開始とする。
（遅れて来たチームを基準にする。ただし、天候によっては大会本部で開始時間を早めることもある）
- 8 参加資格 (1)筑前地区中学校総合（新人）体育大会参加資格「特別規定」による。
(2)複数校合同チームの参加を認める。（筑前地区合同チーム編成規定参照）
- 9 表 彰 第3位まで表彰する。
- 10 申 込 み 平成29年7月14日（金）までに申込書をFAXで送り、原本を大会当日に提出すること。（校長職印必）
〒811-3115 古賀市久保107 古賀中学校 松本 秀樹 FAX092-942-6872 TEL092-942-6871
- 11 専門委員 千葉 宝正（天拝中）、松本 秀樹（古賀中）、中川 陽貴（河東中）、須古井 洋介（志摩中）
- 12 組み合わせ ※連続して試合を行う場合は、40分間の休憩をとる。雨天時の判断は当日6時30分に行う。

予定時間



二日目

一日目

